



6月のPTA親子活動の紹介

桂川小学校 校長 辻 秀志

桂川小学校では、PTA活動の一環として、親子で楽しめる行事を企画しています。この親子PTA活動を通して、親子の触れ合いはもちろんですが、同じ学年・学級の保護者同士のつながりを大切にしていきます。

今回は、6月に実施された親子PTA活動を紹介します。どのクラスも楽しく活動できたようで、笑顔がいっぱいでした。このPTA活動を成功させるために、何度も打ち合わせをしたり、各学級のPTA委員長・副委員長さんに頑張っていたりしました。その他、たくさんの方の保護者の皆様にご協力いただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

2年生は、2組がカローリングでした。3組が料理（フルーツポンチと白玉きな粉）でした。1組は、3学期に実施します。

3年生は、学級対抗の「アジャタ大会」。優勝は、3年2組でした。4年生は、「アジャタ」「つな引き」「パッコン競争」でした。

VOL.63

「桂川っ子」の文字は、桂川中学校美術部員がデザインしたものです。



▲4年生は、バックンするおやつ！手作りゲームです。



▲3年生はアジャタ大会。「アンカー」を見上げて心をつけます。



▲2年3組はお料理。楽しくおいしくできました。



▲2年2組はカローリング。初めての慣れっこです。2年1組も上手にできています。

土曜学習教室、開催中

桂川町教育委員会では、今年度も「土曜学習教室」を開催しています。

平成24年度からスタートしたこの教室は、活動場所の提供と地域人材の活用により、児童や生徒の学力の向上を図ることを目的としています。今年度は、第2、第4土曜日を中心に計16回行われる予定です。

小学校5、6年と中学生全学年を対象に希望者を募り、今年度は、桂川小学校22人、桂川東小学校13人、桂川中学校18人が参加しています。

各校の教諭をはじめ、地元の塾講師や大学生、そして嘉穂総合高校の生徒が指導し、小学生は国語と算数、中学生は数学と英語を、1回につき90分間学習します。



「できる」「わかる」と実感している子がたくさんいます



桂川中学校 秦 俊明 主幹教諭

昨年度から、各学校で土曜学習教室に取り組んでいます。中学校では、子ども一人一人の希望に応じて、基礎コースと応用コースに分かれて個別指導にあたっています。

この教室は、教材をもとにした生徒と大人のふれあいの場としても考えています。また、学校が休みの時に学習する機会を設けることは、学習の習慣化にも繋がります。

この他、各学校では、学力をつけさせるため、様々な取り組みを行っています。これらの取り組みを通じて、児童・生徒の中には、「できる」「わかる」と実感し、ますます学習を頑張っている子がたくさんいます。この学習意欲が、さらなる学力向上につながると信じて、今後も取り組みを続けていきます。